

北海道車輛運送

新たな拠点が生。売上高100億円・100年企業への道を進む

業種別景況と企業動向

◎製造／流通／小売



自動車運ぶキャリアカーや重機トレーラー、チップ車、タンク車などさまざまな車両を保有



小泉直哉社長

本州との港を結ぶ立地的関係から苫小牧営業所が、胆振・道南エリアの配車の集中管理を開始。

「今年4月からは、

「きたい」と語る。一方で、かねてから輸送の効率化を図っている。その代表例が、貨物の集約による物流の効率化を図るための独自の「ハブ&スポーク輸送」だ。

小泉社長は「中心拠点（ハブ）に貨物を集約し、ここから各エリア（スポーク）に仕分けて輸送する方式です。ハブを起点とした相互輸送や運行路線の簡素化、ドライバーの負担軽減などが図れる」と語る。

これにともない配車管理機能の集約化による効率化も進んでいる。従来、全道12カ所の営業所と事業所が行っていた配車管理を1カ所に集約するもので、昨年4月からは、

「今年4月からは、

「きたい」と語る。



増設した「旭川営業所」

●所在地／札幌市北区北22条西3丁目2-18号 ☎011・756・4114 ●代表取締役社長／小泉直哉
●設立年月日／1957年10月 ●事業内容／自動車、一般雑貨の輸送事業 ●<https://hokusya.co.jp/>